

令和6年度 消防局組織目標

組織名	消防局	部長	消防局長 大泉 敏一 消防企画監 阿部 一彦
組織の目的・方向性	火災から市民の生命、身体、財産を保護し、各種災害による被害の軽減や傷病者の搬送を適切に行い、市民生活の安心・安全を確保します。		
(参考) 関連する総合計画における政策指標*	・火災件数 ・病院収容所要時間（119番通報から医師引継ぎまでの時間）		

※政策指標…目指す都市像の実現や、総合指標の目標達成を図るうえで、各分野において特に重視する指標。各分野の政策指標は市役所全体で共有し、組織横断で目標達成に向けて取り組みます。

消防局組織目標

消防局では、新潟市総合計画2030に基づき、市民生活の安心・安全を確保するため、火災、救急、救助事案をはじめとする各種災害への迅速かつ的確な対応、市民との協働による火災予防や応急手当の普及啓発等の推進に総力を結集して取り組みます。

この方針のもと、今年度は、次の3つの取組を重点的に実施します。

重点目標

- 1 火災による被害を低減します。
- 2 消防体制の強化を図ります。
- 3 救急体制の充実を図ります。

※重点目標における指標や取組状況は、各課組織目標をご覧ください。

評価

	重点目標の達成状況	目標数	3	達成数	3
取組結果	1 火災による被害の低減 機会をとらえて火災予防や住宅用火災警報器の設置及び維持管理について広報を展開し火災件数を減少させました。 2 消防体制の強化 組織等の見直しを行い消防力の強化を図りました。 3 救急体制の充実 関係機関との連携を強化し病院収容時間を短縮しました。				
今後の方向性	火災から市民の生命、身体、財産を保護し、各種災害による被害の軽減や傷病者の搬送を適切に行い、市民生活の安心・安全を確保します。				